



～ 学習講演会 ～

新たな遺伝子操作技術 「ゲノム編集」

～食と生命、未来へつなぐか切り刻むのか



「ゲノム編集」は遺伝子を切断することで遺伝情報に変更を与える技術。“遺伝子を注入する従来の遺伝子組み換えとは異なる”という名目から、日本政府も規制を充分におこなおうとしていません。

「そもそもどんな技術なの?」「すすめるがわにとってのメリットは?」「TPP11、日米FTAなど、食料を輸入野放しにする動きとの関わりは?」…種子・生命技術と多国籍企業の戦略など、食・農の問題を知らせ続けてきた印鑰さんに伺います。

食の安全と地域農業を守るために、一緒に考えましょう。

<講師プロフィール>

印鑰 智哉 (いんやく ともや)

■1961年生まれ。アジア太平洋資料センター(PARC)、ブラジル社会経済分析研究所(IBASE)、Greenpeace、オルター・トレード・ジャパン政策室室長を経て、現在はフリーの立場で世界の食と農の問題を追う。

■ドキュメンタリー映画『遺伝子組み換えルーレット』(2015年)、ドキュメンタリー映画『種子ーみんなのもの? それとも企業の所有物?』(2018年)いずれも日本語版企画・監訳。『抵抗と創造のアマゾンー持続的な開発と民衆の運動』(現代企画室刊、2017年)共著で「アグロエコロジーがアマゾンを救う」を執筆。

日時: **3月6日(水)**
10:00～12:00

会場: **岩手県水産会館5階 大会議室**
(盛岡市内丸16-1)

講師: **印鑰 智哉さん**

(日本の種子を守る会 事務局アドバイザー)

参加無料

※保育もあります(要予約。1歳以上200円。締切2/27)

※12:00～12:30 いわて食・農ネットの総会を行います

主催: **いわて食・農・地域を守る県民運動ネットワーク (いわて食・農ネット)**
岩手県消費者団体連絡協議会

(滝沢市土沢220-3 岩手県生協連 内 電話 019-684-2225 F a x 019-684-2227)

blog : <http://iwanone.exblog.jp/>

twitter : <https://twitter.com/iwatenone>